

アンケート調査 結果概要

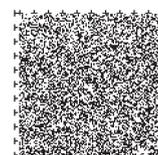
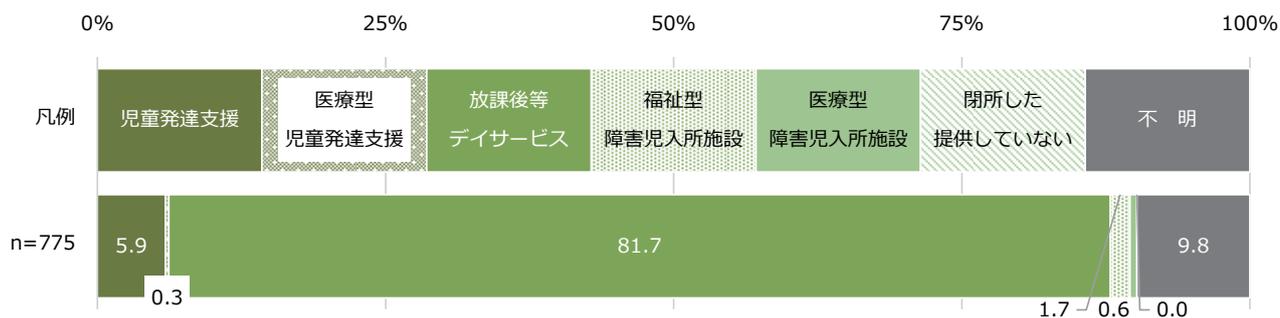
<実施概要>

項目	内容
調査対象	都内に所在している障害児支援事業所等
調査方法	質問紙を郵送配布し、回答を郵送回収
実施期間	令和3年10月8日（金曜日）から同月31日（日曜日）まで
配布数	1,068件
回収数	775件
回収率	72.6%

<回答事業所の内訳>

児童発達支援センター	46
医療型児童発達支援センター	2
放課後等デイサービス	633
福祉型障害児入所施設	13
医療型障害児入所施設	5
不明	76
計	775

【事業区分】

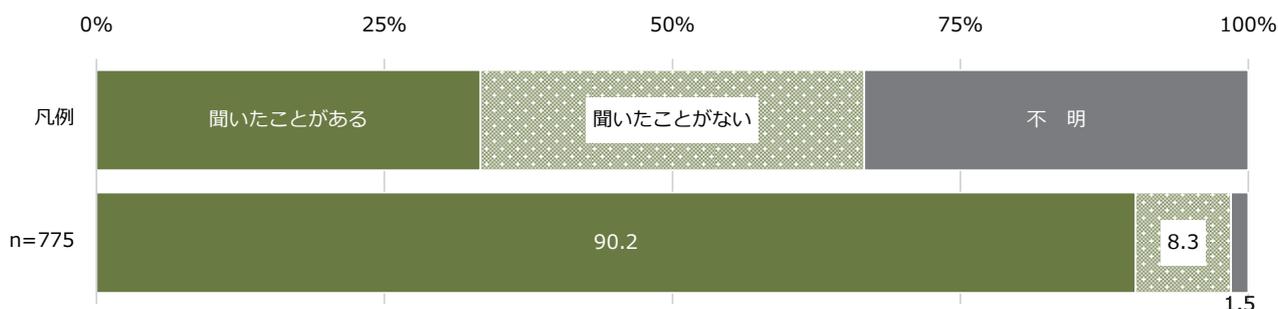


SSTの実施状況

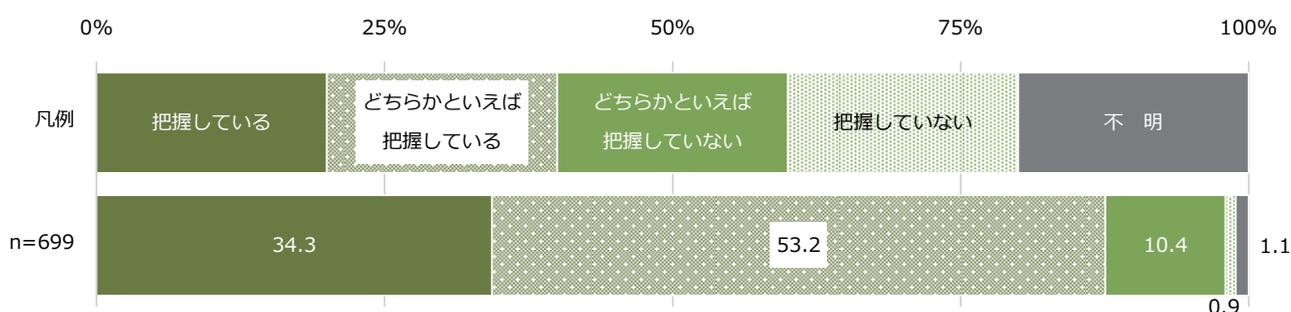
<認知度>

- ✓ SSTを「聞いたことがある」と回答した事業所は90.2%となっており、大半を占めている。
- ✓ また、聞いたことがある事業所のうち、SSTの内容についての把握状況は、「把握している」が34.3%、「どちらかといえば把握している」が53.2%となっており、内容についても大半が把握していると回答している。

【SSTを聞いたことがあるか】



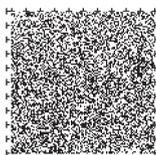
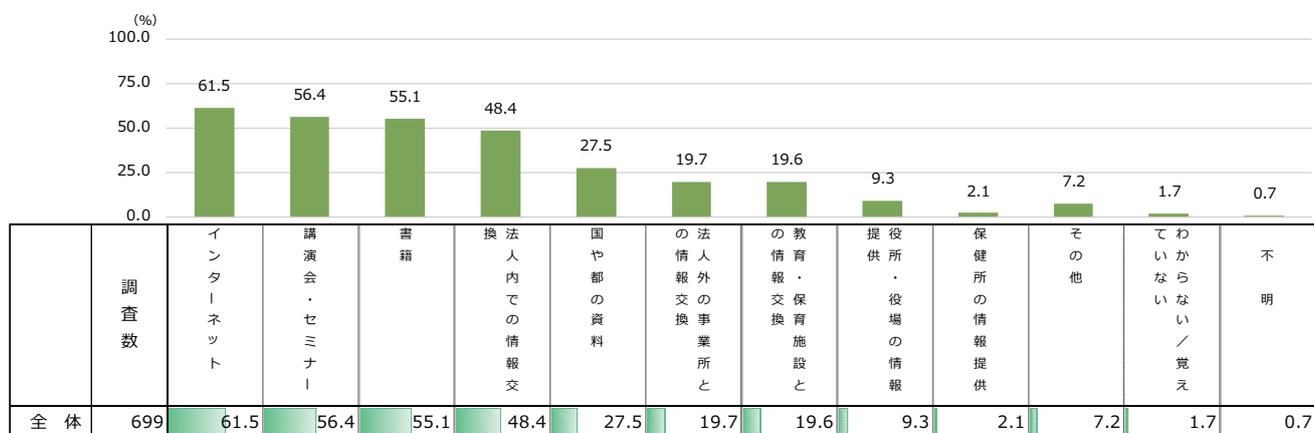
【内容の把握状況】



<情報の入手先>

- ✓ SSTに関する情報の入手先は、「インターネット」や「講演会・セミナー」「書籍」で半数を上回り、上位となっている。

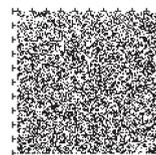
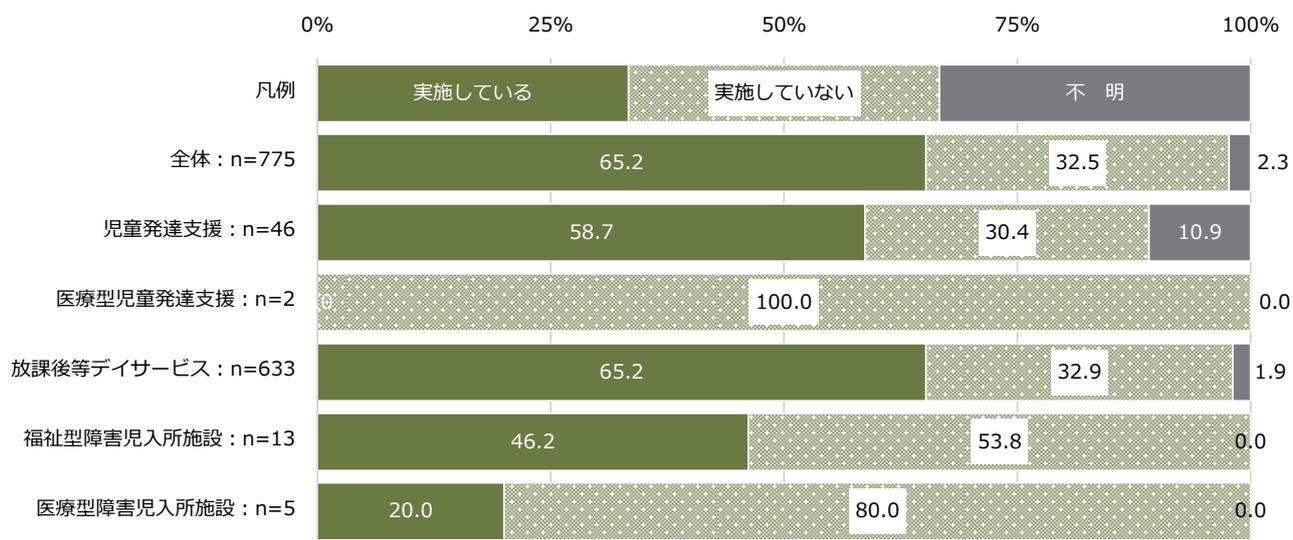
【情報入手先】



<SSTの実施状況>

- ✓ SSTを「実施している」と回答した事業所は全体で65.2%と半数以上となっている。
- ✓ 事業区分別でみると、「実施している」は、放課後等デイサービスで65.2%、児童発達支援で58.7%となっており、入所施設では半数を下回っている。

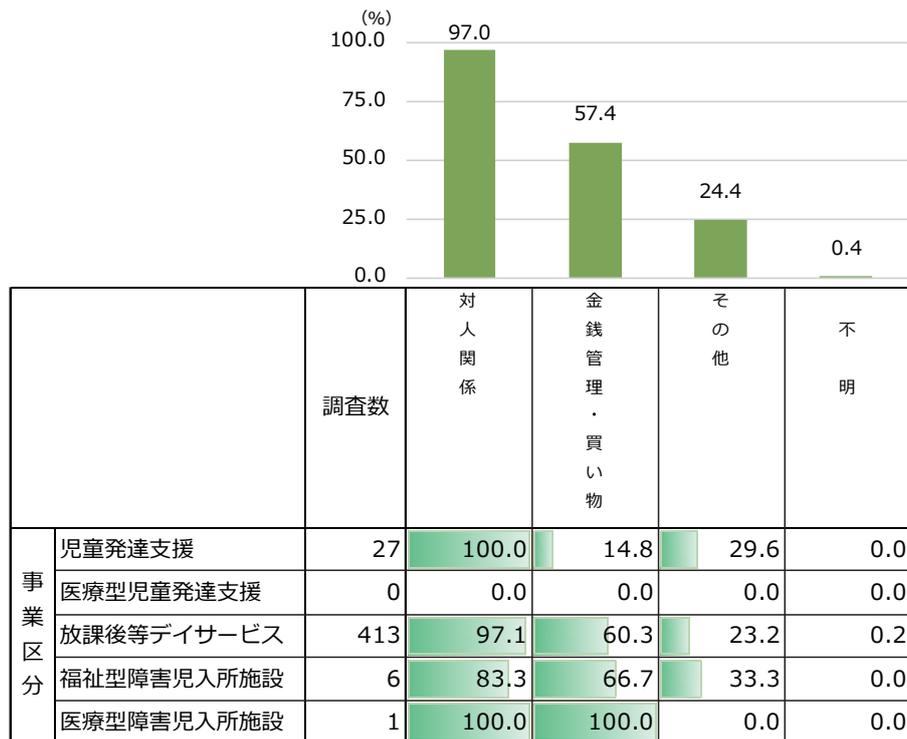
【SSTの実施状況（事業区分別）】



<SSTの実施内容>

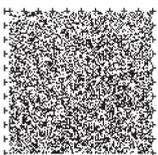
- ✓ SSTの内容は、「対人関係」が97.0%とほぼ全ての実施事業所で行われており、「金銭管理・買い物」は57.4%となっている。
- ✓ 事業区分別でみると、「対人関係」は全ての区分で実施率が高い一方で、「金銭管理・買い物」は児童発達支援では14.8%となっている。

【SSTの実施内容（事業区分別）】



【その他】の実施例

身だしなみに関すること	身辺整理、トイレの使い方
学習に関すること	読み・書き
移動に関すること	交通機関の利用の仕方
就労に関すること	ビジネスマナー、調理、工作、面接時の対応
その他の生活スキル	スマートフォンでの連絡の仕方（電話のかけ方）、 避難訓練、時間管理、声の大きさ
情緒に関すること	自己肯定感、気持ちのコントロール、 アンガーマネジメント



<SSTの参考にしている情報>

- ✓ SSTの実施に当たって参考にしている情報は、「自事業所での経験やノウハウ」が89.5%と最も高く、次いで「法人内の他の事業所の事例」「教育・保育施設の情報」「利用者の保護者の情報」「他の法人の事例」となっている。
- ✓ 一方で、「国や都の情報」や「大学等の研究者の論文や情報」「医療関係者の情報」といった公的機関の情報は活用の割合は低くなっている。
- ✓ 事業区分別でみると、「大学等の研究者の論文や情報」は児童発達支援で44.4%となっているのに対して、放課後等デイサービスでは18.4%となっている。

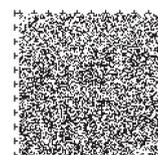
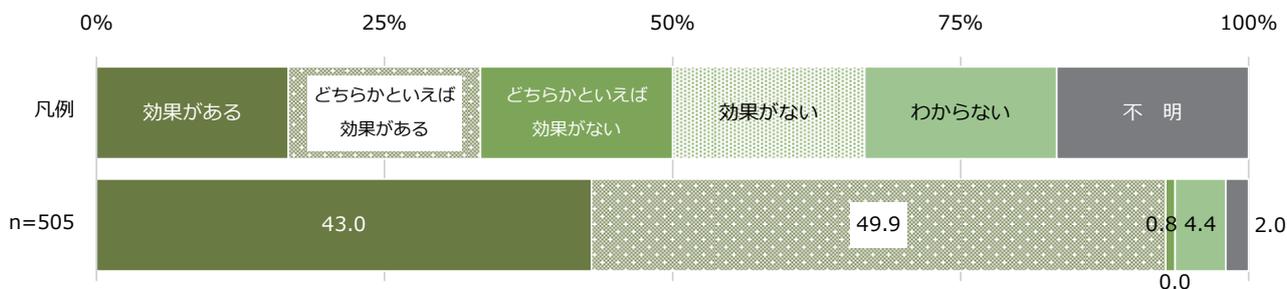
【SSTの参考情報（事業区分別）】



<SSTの効果>

- ✓ SSTの効果については、実施している事業所のうち、「効果がある」は43.0%となっており、「どちらかといえば効果がある」と合計すると9割以上と大半を占めている。

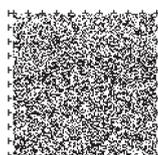
【SSTの効果】



<SSTの実施に当たっての課題>

- ✓ SSTの実施に当たって課題となっていることは、全体では「専門家等に相談する機会がない」が34.7%と最も高く、次いで「プログラムの内容やパターンが少ない」が29.7%となっている。
- ✓ SSTを実施している事業所の課題も、全体と同様に「専門家等に相談する機会がない」「プログラムの内容やパターンが少ない」が上位となっている。
- ✓ 一方で、SSTを実施していない事業所では、「SSTの正しい方法がわからない」が最も高く、50.4%となっている。

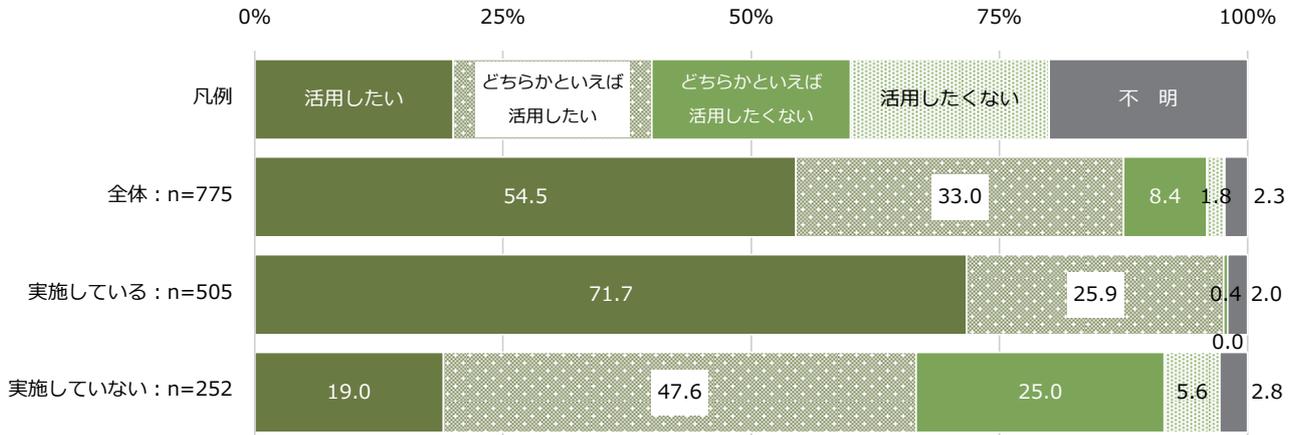
【SSTの実施に当たっての課題（SST実施状況別）】



<SSTの活用意向>

- ✓ SSTの今後の活用について、全体では「活用したい」が54.5%となっており、「どちらかといえば活用したい」と合計すると、87.5%が『活用したい』となっている。
- ✓ SSTの実施状況別でみると、既に実施している事業所では、97.6%が『活用したい』としており、実施していない事業所でも66.6%が『活用したい』となっている。

【SSTの今後の活用意向（SST実施状況別）】



<SSTの導入に必要な支援>

- ✓ SSTを導入するために必要な支援について、全体でみると「事業所職員を対象にした研修会などによる技術指導」が75.7%となっている。
- ✓ SSTの実施状況別でみると、既に実施している事業所では「教育・保育等の関係機関との利用者の療育方針の共有」が、実施していない事業所に比べて高くなっている。

【SSTの導入にあたっての支援】

